

## 報告事項 3

平成 29 年度英語能力判定テスト結果について

学校教育課

## 平成29年度英語能力判定テスト結果について

### 1. 実施の趣旨

国が進める「生徒の英語力向上推進プラン」において、中・高・大学での英語力評価及び入学者選抜における4技能を測定する民間の資格・検定試験の活用促進が図られるなか、生徒自身が自己の英語力を技能別に把握するとともに、生徒の英語力について現状把握と課題分析を行い、各学校における指導改善を促し、本県生徒の英語力向上を図る。

### 2. 実施の内容

- |                              |                         |            |
|------------------------------|-------------------------|------------|
| ○受験生徒                        | 県内公立中学校・高等学校（全日制）       | 全学年        |
| ○使用問題                        | 英検 I B A                |            |
|                              | ・リーディング問題とリスニング問題（2技能）  |            |
|                              | ・習熟度に合わせて学年、学校で問題タイプを選択 |            |
| ○実施時期                        | 中1生・中2生                 | 平成30年1月下旬  |
|                              | 中3生・高1生・高2生             | 平成29年11月上旬 |
|                              | 高3生                     | 平成29年7月上旬  |
| ※参考 昨年度は中1・2生、高1・2生対象に11月に実施 |                         |            |

### 3. 結果の概要

#### (1) 英検級レベルで見る英語力

学年	英検級レベル以上	H28	H29	差
中1生	5級レベル以上	69%	86%	+17ポイント
中2生	4級レベル以上	53%	63%	+10ポイント
中3生	3級レベル以上	—	56%	—
高1生	3級レベル以上	60%	67%	+7ポイント
高2生	準2級レベル以上	36%	37%	+1ポイント
高3生	準2級レベル以上	—	42%	—

←中3県目標55%クリア

【参考】設定目標(H29末)

○中学校卒業時点：英検3級程度以上の割合 50% (国), 55% (県)

○高等学校卒業時点：英検準2級程度以上の割合 55% 50% (国), 55% (県)

#### (2) 問題分野別正答率で見る英語力 ※「語い・熟語・文法」「読解」「リスニング」の3つの分野

	「語い・熟語・文法」	「読解」	「リスニング」
中1生	72(63)	59(54)	86(81)
中2生	83(82)	78(74)	81(77)
中3生	82	71	76
高1生	59(53)	57(57)	57(56)
高2生	53(44)	55(52)	53(50)
高3生	56	56	53

※数値は% ( ) は昨年値

### 4. 結果の分析

- 中1生・・・小5からの音声に慣れ親しむ「外国語活動」の成果により、リスニング力が高い。昨年度と比較しても級レベルで17%と大きく上昇した。
- 中2生・・・バランスの良い英語力を習得。昨年度と比較しても級レベルで10%上昇した。また各分野においても80%程度の正答率
- 中3生・・・英検3級レベル以上が56%と、県の設定目標の55%をクリア。
- 高1生・・・級レベルで7%の上昇。問題分野別正答率はそれぞれ増
- 高2生・・・「語い」等の正答率が上昇
- 高3生・・・各分野とも50%程度の正答率。級レベルでは42%と、県の設定目標の55%を下回る。